

回 覧

令和5年3月23日

各自治会長 様

小清水町長 久保 弘志

『復刻版カルビーポテトチップス』の再販のお知らせ

日頃より、本町の行政運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

小清水町防災拠点型複合庁舎（通称：ワタシノ）が令和5年5月にオープンすることを記念した「復刻版カルビーポテトチップス」をセイコーマート全店およびセコマグループ小売店（ハマナスクラブ、ハセガワストア、タイエー）で販売されています。

つきましては、下記のとおり貴自治会内（班回覧）で周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 販売先 セコマグループで数量限定販売されています。
町内では、セイコーマート小清水店、セイコーマート小清水道の駅店で購入できます。
2. 概 要 小清水町は、1975年カルビーポテトチップスの初の製造が小清水町で行われた“カルビーポテトチップスの発祥の地”です。
平成30年の開町100年記念時に、同様に販売され人気を博したことから、カルビー株式会社に製造を依頼し、商品の販売を株式会社セコマのご協力を得て再販します。
製造にあたっては、町産じゃがいもを使用し、パッケージは発売当時のデザインをイメージ、裏面にはカルビーポテトチップスの発祥の地であること、小清水町の複合庁舎がオープンすることを掲載し町のPRを行っていきます。

（企画財政課企画係）

復刻版カルビーポテトチップス

再販のお知らせ



小清水町防災拠点型複合庁舎5月オープンを記念した
復刻版カルビーポテトチップスが
セイコーマート全店およびセコマグループ小売店※で
数量限定販売されています。お買い求めはお早めに！

※セコマグループ小売店（ハマナスクラブ、ハセガワストア、タイエー）

カルビーポテトチップス発祥の地

カルビーポテトチップスは1975年当時の町内カルビー工場です。初めて製造されました。

平成30年、開町100年を記念してこの復刻版を限定販売し、人気を博したことから、今回満を持して再販されます。原材料は町産じゃがいも100%です。

パッケージのお話

1975年発売当時のデザインをイメージし、内容量も当時の90gとしています。



カルビーポテトチップス
発祥の地：小清水町

1975年、カルビー初のポテトチップス製造は小清水町で始まりました。最初はトラブル続きで苦い経験もりましたが、新製品を成功させるため、従業員一同、闘志を燃やしていました。今では様々なポテトチップスを発売していますが、その第一歩は小清水町から踏み出されました。

パッケージの裏面には、カルビーポテトチップス発祥の地、小清水町の複合庁舎オープンについて掲載されます。（↑→）



小清水町の複合庁舎がオープン

小清水町は北海道東北部に位置し、「じゃがいも」や「小麦」などを生産する農業が基幹産業の町です。2023年5月に町役場とコミュニティ施設を併設した小清水町防災拠点型複合庁舎がオープン。町民ひとり一人が自分の居場所として親しみを持って集う施設を目指し、通称「ワタシ」とした施設は“にぎわい”を創出するスポーツジムやコインランドリー、カフェなどが併設されます。また、“じゃがいもストリート”と名付けたエントランスには、「カルビーポテトチップス」発祥の地を象徴するポテトチップスを模したペンダントライトが設置されます。

詳しくはこちら ▶

